



YC-3Bマニュアル

目次

YC-3Bとは.....	2
各部の名称と機能	2
Voice (ボイス)画面.....	2
Effect (エフェクト)画面	4
パラメーターテーブル.....	6

- ・ 市販の音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このファイルに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合があります。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ MacまたはMacintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ Steinberg およびCubase は、Steinberg Media Technologies社の登録商標です。
- ・ その他、このファイルに掲載されている会社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- ・ このマニュアルファイル内の「青色」の文字をクリックすると、関連する項目にジャンプします。

このマニュアルは、お客様がWindows/Macの基本的な操作方法について十分おわかりいただいていることを前提に書かれています。Windows/Macの操作方法については、Windows/Macに付属のマニュアルをご参照ください。

© 2011 Yamaha Corporation. All rights reserved.

YC-3Bとは

YC-3Bは、トーンホイールオルガンを再現したVSTインストゥルメントです。CubaseシリーズをはじめとするSteinberg社製 VST3ホストアプリケーション上で使用できます。プリセットプログラムを64内蔵しており、それをもとに変更を加えたものをVSTプリセットとして保存できます。

各部の名称と機能

Voice (ボイス)画面



① プリセット

YC-3Bのプリセット音色を選択します。右側にあるアイコン(▲▼)をクリックして、プリセットを選択切替します。

NOTE プリセットからは音色の保存はできません。

② [Voice]/[Effect]ボタン

Voice (ボイス)画面とEffect (エフェクト)画面の切替を行ないます。現在の画面を示している方のボタンが黄色表示になります。

③ Master Volume (マスターボリューム)ノブ

YC-3Bの全体音量を調節するノブです。

④ Rotary (ロータリースピーカーコントロール)

下側にあるレバーで、ロータリースピーカー効果をかける(Run)/かけない(Stop)を設定します。ロータリースピーカー効果がない状態からレバーをRunにすると、スピーカーの回転が徐々に加速して、一定の速度になる効果が得られます。この状態からレバーをStopにすると、回転が徐々に減速する効果が得られます。上側にあるレバーで、ロータリースピーカーの回転スピードを切り替えます。

⑤ Expression (エクスプレッション)スライダー

エクスプレッションによる音量を調整します。スライダーのつまみが一番上にあるとき最大音量、一番下にあるとき音量ゼロになります。

⑥ Noise、Response、Key On Click、Key Off Click

Noise (ノイズ)ノブ	トーンホイールによるノイズの量を調整します。
Response (レスポンス)ノブ	押鍵(ノートオン)、離鍵(ノートオフ)時の音の立ち上がり、減衰の音量変化の速さを調整します。ノブを左に回すほど音量変化は急になり、右に回すほどゆるやかになります。
Key On Click (キーオンクリック)ノブ	押鍵(ノートオン)時のクリックノイズの量を調整します。
Key Off Click (キーオフクリック)ノブ	離鍵(ノートオフ)時のクリックノイズの量を調整します。

⑦ Cho (コーラス)/Vib (ビブラート)

Chorus (コーラス)またはVibrato (ビブラート)の設定を行ないます。左側のボタンで、効果のオン/オフを設定します。右側にある2列の[1]～[3]ボタンから1つバリエーションを選択します

⑧ Percussion (パーカッション)

オルガンサウンド発音時の設定を行ないます。左側のボタンをオンにすることで、発音時にパーカッションが付きます。

Each/First (イーチ/ファースト) 切替スイッチ	「Each」(イーチ)では押鍵ごとにアタックのAEGが発生します。よって全ての押鍵に等しい音量のパーカッションが付きます。「First」(ファースト)では全て離鍵した状態から最初の押鍵時にAEGが1つだけ発生します。各押鍵のパーカッション音量はそれぞれの押鍵時点での、このAEGのレベルにより決まります。
Length (レングス)	発音時のパーカッションの減衰時間を調整します。ノブを左に回すほど減衰時間が速くなり、右に回すほどゆっくり減衰します。

⑨ On (Linked)

Percussion (パーカッション)をオンにしたときに、パー 1'の発音を止めるか止めないかを設定します。このスイッチをオン(点灯)にするとパー 1'の発音は止まり、オフ(消灯)にすると発音は止まりません。

⑩ Percussion (パーカッション)バー

Percussion (パーカッション)の音を編集するための3本のバーです。引き出している長さが長いほど、バーの音が大きくなります。

⑪ 16'、5 1/3'、8'、4'、2 2/3'、2'、1 3/5'、1 1/3'、1' バー

オルガンサウンドを編集する9本のバーです。各バーとも、引き出している長さが長いほど、そのバーの音が大きくなります。

Effect (エフェクト)画面



- ① プリセット
- ② [Voice](ボイス)ボタン/[Effect](エフェクト)ボタン
- ③ Master Volume (マスターボリューム)ノブ
Voice (ボイス)画面と共通です。

④ Distortion (ディストーション)

Distortion (ディストーション)に関する設定を行ないます。上にあるボタンで効果のオン/オフを設定します。

Volume (ボリューム)ノブ	Distortion (ディストーション)の出力を調整します。
Drive (ドライブ)ノブ	ひずみの強さを調整します。ノブを右方向へ回すほどひずみが強くなります。
Treble (トレブル)ノブ	Distortion (ディストーション)のTreble (高音部)のGain調整をします。
Bass (ベース)ノブ	Distortion (ディストーション)のBass (低音部)のGain調整をします。

⑤ Rotary (ロータリー)

Rotary(ロータリー)スピーカーに関する設定を行ないます。左上にあるボタンでRotaryスピーカー効果のオン/オフを設定します。

Slow/Fast (スロー /ファースト) 切替スイッチ Stop/Run (ストップ/ラン)切替スイッチ	Voice画面での操作(2ページ)と同じです。
Mic Angleノブ	ロータリースピーカーの左右に取り付けたマイクの左右角度を調整します。ノブを右に回すほど左右角度が広くなり、音が左右に大きく振れるようになります。
R/H Balanceノブ	ロータリースピーカーのRotor部(低音部)とHorn部(高音部)の音量バランスを調整します。ノブがセンターのときに両者は同じ音量バランスになります。ノブをセンターから右に回すとHorn部の音量が上がりますRotor部の音量が下がります。ノブを右に回しきるとHornの音だけになります。ノブをセンターから左に回すとRotor部の音量が上がりますHorn部の音量が下がります。ノブを左に回しきるとRotorの音だけになります。

Horn (高音部スピーカー)/Rotor (低音部スピーカー)の設定

Speed Slowノブ	ロータリースピーカーの回転速度がSlowに設定されている場合の回転速度を調整します。ノブを右方向に回すと回転速度は速くなり、左に回すほど遅くなります。
Speed Fastノブ	ロータリースピーカーの回転速度がFastに設定されている場合の回転速度を調整します。ノブを右方向に回すと回転速度は速くなり、左に回すほど遅くなります。
Slow-Fast Timeノブ	ロータリースピーカーの回転速度をSlow/Fast切り替えたり、Run/Stopしたときに、切り替えた速度に到達するまでにかかる時間を調整します。ノブを左に回すと速度はゆっくり切り替わり、右に回すと速く切り替わります。
Driveノブ	ロータリースピーカーの回転によって音が変調される度合いを調整します。ノブを右に回すほど変調される度合いは強くなり、左に回すほど弱くなります。

⑥ Reverb (リバーブ)

Reverbに関する設定を行ないます。左上にあるボタンで効果のオン/オフを設定します。

Room/Plate (ルーム/プレート) 切替スイッチ	リバーブタイプをRoom (ルーム)とPlate (プレート)のどちらかに切り替えます。
Level (レベル)ノブ	リバーブのかかり具合を調整します。ノブを右へ回すとリバーブが深くなり、左へ回すほど浅くなります。
Time (タイム)ノブ	リバーブの残響時間を調整します。ノブを右へ回すと残響時間が長くなり、左へ回すと短くなります。

パラメーターテーブル

Yes: Automation可
No: Automation不可

		Parameter	Automation	MIDI CC#
		Preset	No	—
		Master Volume	Yes	7
Organ	Tone	Expression	Yes	11
		1'	Yes	78
		1 1/3'	Yes	77
		1 3/5'	Yes	76
		2'	Yes	75
		2 2/3'	Yes	74
		4'	Yes	73
		8'	Yes	72
		5 1/3'	Yes	71
		16'	Yes	70
		Response	Yes	—
		Noise	Yes	85
		Key On Click	Yes	86
		Key Off Click	Yes	87
	Percussion	Percussion	Yes	80
		Length	Yes	—
		Mode	Yes	—
		Link to 1'	Yes	—
		Perc 2'	Yes	81
		Perc 2 2/3'	Yes	82
		Perc 4'	Yes	83
	Chorus/Vibrato	Cho/Vib	Yes	93
		Cho/Vib Type	Yes	92
Distortion		Distortion	Yes	—
		Dist Drive	Yes	94
		Dist Volume	Yes	—
		Dist Bass	Yes	—
		Dist Treble	Yes	—
Rotary		Rotary	Yes	95
		R. Speed Slow	Yes	—
		R. Speed Fast	Yes	—
		R. SlowFast Time	Yes	—
		R. Drive	Yes	—
		H. Speed Slow	Yes	—
		H. Speed Fast	Yes	—
		H. SlowFast Time	Yes	—
		H. Drive	Yes	—
		R/H Balance	Yes	—
		Mic Angle	Yes	—
		Slow/Fast	Yes	1
		Stop/Run	Yes	—
Reverb		Reverb	Yes	—
		Rev Type	No	—
		Rev Level	Yes	91
		Rev Time	Yes	—